

①個別データシート

種類	製品	英名	phenol foams
整理番号:	JP312011	分類	プラスチック製品
		和名	フェノールフォーム

・GHG排出量 3.10E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類 その他調査データ

・技術記述子 フェノールフォームの製造

・技術の内容と機能 種々の発泡法があるが、連続スラブ発泡法を対象とした。原料のフェノール樹脂を発泡剤、硬化剤とともにスラブ型内に挿入し、発泡、硬化させる。

・情報源 社団法人産業環境管理協会：“平成17年度製品等ライフサイクル環境影響評価技術開発成果報告書”、(2006)

・データ作成者コメント 文献データを精査しインベントリ化した

・適用範囲 連続スラブ法によるフェノール樹脂の発泡によって製造されるフォーム。
他の樹脂や、他の製造方法には適用できない。

・システム境界 資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含む。

・配分 共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因 主なGHG排出源は、フェノール樹脂(フェノール樹脂(レゾール))由来のCO2(化石資源由来)、ポリジメチルシロキサン(シリコーン)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力	電力,公共	JP120001	1.80E-01	kWh	
資源/原材料	中間フロー	入力	その他	その他の他に分類されない無機化学工業製品		8.00E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	酸類	その他の他に分類されない無機化学工業製品		2.00E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	シリコーン	ポリジメチルシロキサン	JP310388	7.00E-03	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	発泡剤	天然ガス		7.00E-02	kg	炭化水素ガスとし天然ガスを適用。
資源/原材料	中間フロー	入力	フェノール樹脂(レゾール)	フェノール樹脂	JP310238	7.50E-01	kg	
廃棄物処理	中間フロー	入力	端材・ロス	産廃処理(廃プラスチック類)		8.00E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	フェノールフォーム	フェノールフォーム	JP312011	1.00E+00	kg	